

令和6年11月せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

都市活力委員会 11/9

①テーマ

No.3 中心市街地の活性化

～行きたいと思う中心市街地商店街とは～



②テーマに対してあなたが考える課題・問題点

- ・尾張瀬戸駅を出た時に、商店街とわかる感じになっていない。
- ・中心市街地に行くのに道が貧弱。
- ・瀬戸の観光及び経済資源の活用が不足。陶器や藤井君を利用する。
- ・数字目標がない。・ターゲットिंगがない。・活性化とは何か。
- ・どこが中心市街地か。・現在の商店街は不要。・どこに若い人がいるのかデータがない。課題設定がおかしい。・全くダメ。



③課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか（手法）

行政

地域

その他

- ・小学校跡地利用計画により生活福祉の向上、住民の生活のしやすさを図る。
- ・将来計画は、住民要望1連区だけでなく、隣接連区も含めて広がる住民意見を取り入れる。
- ・近隣での公共施設についての維持。

- ・3商店街、新たに指定で促進。
- ・将来の賑わいを求めるために。末広・朝日・中央通り新たな地域で検討推進。
- ・ランドデザインがない。

- ・誰が学校を集約したのか。
- ・高校へはどうやって行くのか。
- ・先にランドデザインがない。

④まとめ

- ・総合的な再開発が必要、長久手図書館通りのようなブランド化を目指すために、どうするか検討。
- ・住民を集めるのが最優先。
- ・年寄りの市議がダメ。

令和6年11月せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

都市活力委員会 11/10

①テーマ

No. 3 中心市街地の活性化

～行きたいと思う中心市街地商店街とは～



②テーマに対してあなたが考える課題・問題点

1. 1、2年で考えれる課題ではない。長期的に考える課題。(道路等のまちづくりが重要)。これまでの歴史・伝統・文化を活かして活性化するには時間がかかる。
2. 道路・鉄道・インフラが大切。市の中心を通る道路を環状道路に早くする。陣屋線早く川を通る道を通りやすく。
3. かつては、多治見や周りの市から人が来ていた。今は来ていない。(昭和30年代)
4. 駐車場の止め切値段にすることで管理費が上がってしまうのでは？
5. 市民がそこに来るようなことがないと・・・。人を参加してもらう、引き付けること課題。
6. 市民目線で歩きやすい、車の運転がしやすい整備が必要。
瀬戸蔵から出る車が出にくく渋滞する。
イベント時、道路の規制が必要となることもある。



③課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか（手法）

行政	地域	その他
・ 行政は口を出すよりフォロー、費用面のフォロー。 ・ 深川小跡地をシンボルになるように。図書館、子育て施設、子どもが遊べる。 ・ 職員もまちづくりの想像が必要。（細かな部分も含めて） ・ 他の祭り参考に（どまつり、三英傑祭り） ・ せともの祭りは、ステージイベントもっとやると良い。 ・ 学生が協力できるような環境づくり。 ・ 運動会とか人が集まるようなイベント ・ 中心市街地のまちづくりを考える際には歩道や道路等のことも考えた整備を。	・ 文化伝統は各地区にある。それを集める必要がある。 ・ せともの祭り以外も祭りある。 ・ 様々なことを行う中で新しいことを見つける。（若者の発想等） ・ 市民が動いて参加する。特に若者にやってもらう必要あり。	・ 民間大手などに協力してもらう。

④まとめ

- ・ 市民祭の復活。
- ・ 行政主導ではなく、地域の人の手動が大切。
- ・ クラウドファンディング。
- ・ 企業に助けてもらえるように。
- ・ 市民目線の道路整備。